

株式会社長谷川電気工業所

令和7年度

SDGs委員会活動報告

脱炭素活動の実績および地域・社内でのSDGs推進について

1. 脱炭素活動 (CO2削減実績)

全社一丸となった取り組みによる、令和7年度のCO2排出量削減成果

全社CO2排出量実績

令和6年度 実績

69.14t

令和7年度 実績

64.72t

令和6年度 CO2排出量

69.14t

令和7年度CO2排出量

64.72t

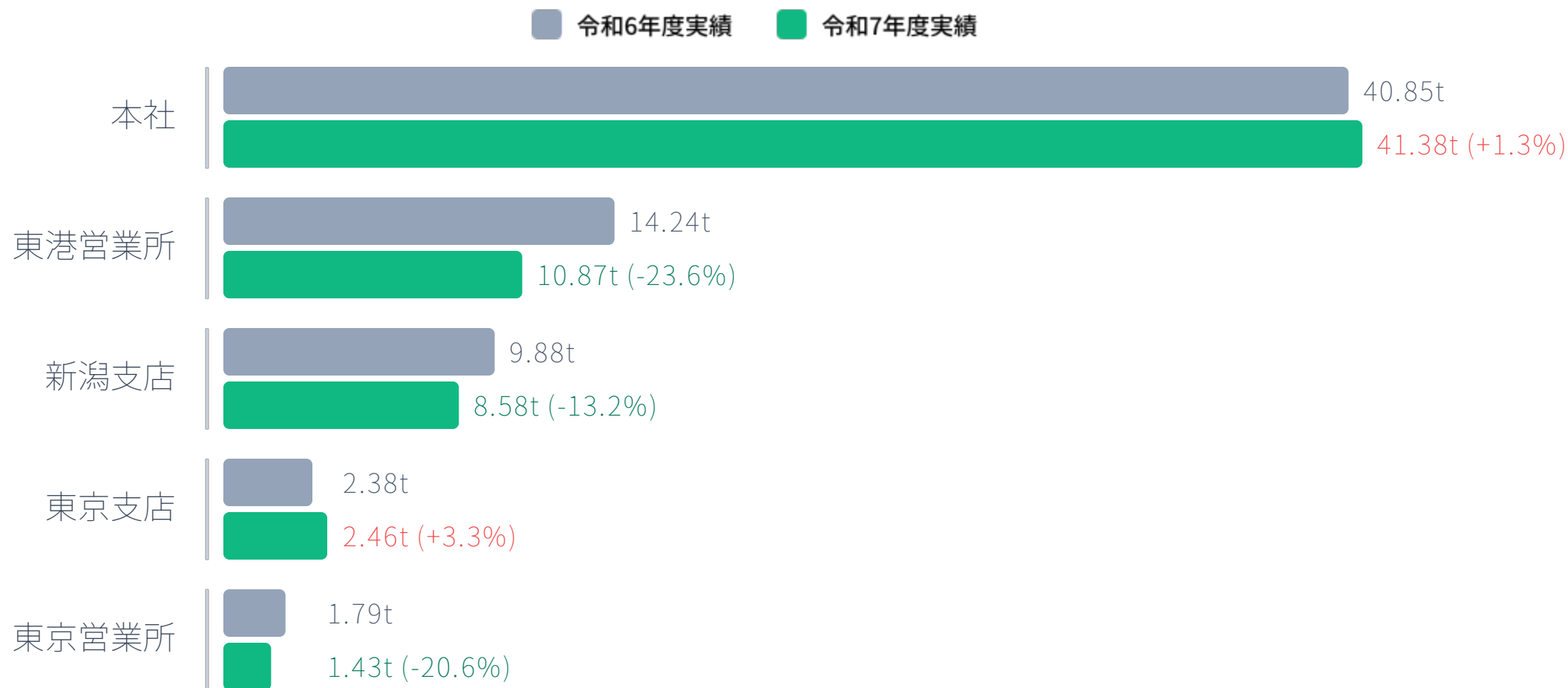
✓ 目標達成(-6.4%)

令和6年度（69.14t）に対し、6.4%の削減を実現しました。

年間目標として掲げていた前年度比-2%(上限値67.76t)の目標を達成し、今年度も着実な削減成果を出すことができました。

残り許容排出量3.04tを残しての達成となります。

拠点別 CO2排出量比較



東港営業所（-23.6%）および新潟支店（-13.2%）での大幅な削減が、全社目標達成に大きく貢献しました。

要素別 CO2排出量比較



最大の排出源であるガソリン（-5.0%）の削減に成功したほか、電気（-6.9%）やガス（-80.5%）でも着実に削減を進めました。

※端数処理の関係上、合計値が一致しない場合があります

2. 令和7年度の主な取り組み

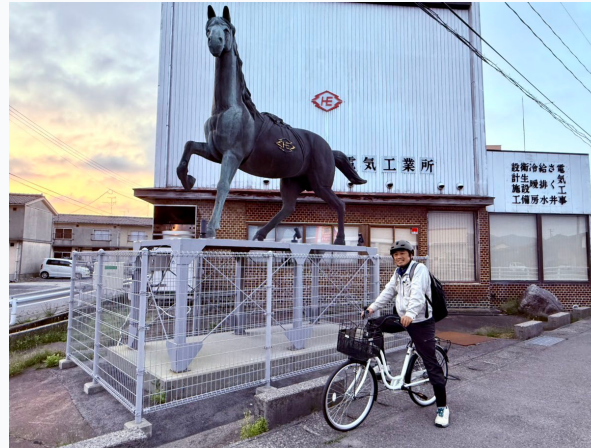
脱炭素だけでなく、地域社会との連携や社内啓発を通じたSDGsの推進

令和7年度の活動ハイライト



荒川中学校と
イルミネーション設置

地元の中学生と連携し、当社フェンスにイルミネーションを設置。自社の太陽光発電設備と蓄電池を利用し、再生可能エネルギー100%で地域を明るく照らしました。



社内研修イベント
SDGs実践ポイントラリー

社員一人ひとりのSDGsへの理解を深めるため、体験型のポイントラリーを実施。日常業務・生活の中でできるSDGs活動をゲーム形式で楽しく学び、実践力を高めました。



村上環境フェスタ
への参加出展

地域最大級の環境イベントにブースを出展。当社の省エネシステムや脱炭素への取り組みを広く発信し、ソーラーカーを使った太陽光の体験を通して地域住民の皆様と環境保全について考える機会を創出しました。

継続的なSDGsへの取り組み



CO2ゼロ電力の活用

「ecoでんきプレミアム」などのCO2フリー電力を継続利用し、オフィスにおける電力由来の排出量を削減。



電動工具のバッテリー化

AC電源からバッテリー式へ移行し、社内のCO2ゼロ電力で充電することで、現場作業での環境負荷を軽減。



車両運用ルールの徹底

営業車や作業車のアイドリングストップ、現場までの相乗りの励行により、燃料（ガソリン・軽油）を削減。



社内外のエコ活動

電気ストーブへの切り替え、エコキャップ活動、地域清掃、ペーパーレス化の推進などを全社で継続。

重点目標

7

エネルギーをみんなに
そしてクリーンに

13

気候変動に
具体的な対策を

3. 今後の取組予定（令和8年度）

CO2排出量 前年度比 -2% 削減

令和8年度も引き続き、ガソリン・軽油の使用削減やエネルギー効率の改善に注力し、
前年度（令和7年度）実績からさらに2%のCO2削減を目指します。

また、「村上環境フェスタ」への継続参加をはじめ、地域社会との連携を深めながら、当社の事業を通じた持続可能な社会づくり（SDGs）を牽引してまいります。